5.4　新エネルギー導入事業の方向

基本方針，基本施策に基づき，それぞれの取り組み事例とスケジュールを体系的に整理した。
なお，網掛け部分については，新エネルギー導入の具体的イメージを明らかにするため，設置コスト･二酸化炭素削減効果･燃料費削減効果などのモデルスタディを行った。

基本方針	基本施策	取り組み事例	スケジュール 前期 2002(H14)～2004(H16)	中期 2005(H17)～2007(H19)	後期 2008(H20)～2010(H22)
新エネルギーの公共施設への率先導入	公共施設へのモデル的導入	○平石地区市民センターに太陽光発電（10kW）導入	●		
		○姿川地区市民センターに太陽光発電（10kW）導入	●		
		○板戸最終処分場の管理棟に太陽光発電を導入	●		
		○学校への太陽光発電設備の導入	○ →	→	→
			○		
		○福祉施設への太陽熱利用設備の導入	○ →	→	→
				○	
		○田川下水処理場への燃料電池の導入	○		
		○市有車へクリーンエネルギー自動車を導入（2002～2005 年度にハイブリッド車 13 台）	● →	→	→
					○
		エコステーションの導入			○
		○小型およびマイクロ風車の設置可能場所と普及啓発方策の調査研究		○	
		○下水熱の利用方法の調査		○	
	災害時の対策として活用	**○学校への防災対応型太陽光発電設備の導入**	○ →	→	→
		○市庁舎への燃料電池の導入		○	
新エネルギーの効果的導入	市民・事業者の新エネルギー導入への支援	○既存助成制度の PR	● →	→	→
		○市独自の助成制度創設	● →	→	→
		○表彰制度の創設	○		
		○新エネルギー基金創設の支援		○	
		○クリーンエネルギー自動車など購入者への優遇策	○		
		○新エネルギー導入に関する相談窓口の開設	○		
		○企業との意見交換会の開催		○	
		○エネルギー多消費施設、新エネルギー賦存施設への新エネルギー導入の斡旋・支援		○	
新エネルギーに関する情報の発信	新エネルギー・省エネルギーの普及啓発，環境教育の推進	○新エネルギーの PR	● →	→	→
		○広報・インターネットを通じた新エネルギーに関する知識・技術の伝達	● →	→	→
		○省エネルギー推進の広報活動	● →	→	→
		○先進地との交流会を通じた情報収集・情報交換		○	
		○イベント、講演会、セミナー等の開催による市民・事業者への知識・情報提供	● →	→	→
		○体験学習会・見学会等による市民・事業者・児童に対する環境と新エネルギーの学習場の提供	○		
		○新エネルギーブースの設置		○	
	先進的な工夫による新エネルギーの導入	**○分散型エネルギーシステム都市の形成（家庭用天然ガスコージェネレーション、家庭用燃料電池）**		○	

●：実施、　　○：検討のうえ実施予定